

事業番号	09 04 42	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	水産試験場試験研究費			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S56 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼漁業においては良好な水産環境の保全技術及び水産資源増殖技術の開発、養殖業においては魅力ある養殖品種の開発及び魚病対策技術開発を目指す。						
現状（予算編成時）	○県内河川湖沼漁場において、コイのヘルペスウイルス病やアユの冷水病等の魚病が発生し、また、ブラックバスなど外来魚による在来魚の生息環境の悪化がみられる。 ○養殖業において、新たな養殖品種の普及及び信州サーモンの品質向上が求められている。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 持続的養殖生産確保法に基づく特定疾病の確定診断。地域課題解決に向けた試験研究開発は県で実施する必要がある。					県民との協働による実施：実施は困難
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） 水産資源の増殖及び養殖業の生産性向上に関する試験研究を進捗させる。 ・研究目標達成率 17%(18研究テーマのうち3テーマを完成させる)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)	
		増養殖技術の改良・確立	直接	・アユの疾病対策 ・河川漁場の増殖管理手法開発 ・特定疾病対策研究	3,522	7,132	
		市場性の高い品種の開発	直接	・マス類の品種改良 ・マス類の高品質生産技術開発	2,647	2,606	
	水産環境の保全	直接	・外来魚駆除技術開発 ・湖沼の水産資源増殖技術開発	1,868	1,629		
			合計	8,037	11,367	0	
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	7,872	8,037	11,367		
		補正予算					
		合計(A)	7,872	8,037	11,367	0	
	Aの財源	一般財源	2,260	2,732	3,930		
		県債					
		国庫支出金	938	1,132	2,855		
		その他	4,674	4,173	4,582	0	
	決算額(B)	7,801					
概算人件費	職員数(人)	8.50	8.50	8.50			
	概算人件費(C)	70,193	70,193	70,193	0		
	概算事業費(B(A)+C)	77,994	78,230	81,560	0		
指摘事項等への対応	(指摘事項等)			(対応)			
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善							
要求からの主な変更点							